

報道機関各位



平成27年 2月20日

小樽開発建設部 広報官

電話 0134-23-9910

(ダイヤルイン)

お知らせ

件名	<p><b>一般国道5号の冬の通行がより安全・快適に</b>  <small>きょうわ</small>  <b>～共和町ワイス地区の雪崩対策について～</b></p>
----	---

お知らせ内容

北海道開発局小樽開発建設部岩内道路事務所では安全・安心な冬期道路交通の確保を図るため、雪崩対策などの防雪対策事業を実施しているところです。

このたび、岩内道路事務所管内の一般国道5号きょうわ共和町ワイス地区において、平成26年4月に雪崩が発生したことから実施していた雪崩予防柵の設置が完了しました。

記

雪崩予防柵設置箇所 : 一般国道5号 きょうわ共和町 ワイス地区

雪崩予防柵設置延長 : L = 200m

	所 属	役 職 名	氏 名	代 表 電 話
問 合 せ 先	小樽開発建設部 岩内道路事務所	副 所 長	<small>こんどう こういちろう</small> 近藤 幸市郎	0135-62-1491
	小樽開発建設部 岩内道路事務所	工 務 課 長	<small>ごとう ひろゆき</small> 後藤 浩之	0135-62-1491

# 一般国道5号 共和町 ワイス地区雪崩対策について

一般国道5号は道央と道南を結ぶ主要幹線道路であり、北海道の観光拠点である札幌から小樽、ニセコ羊蹄地区、函館を結ぶルートとして多くの車両が利用しています。また、有珠山噴火時の北海道縦貫道路の代替路としての役割や、岩内・寿都、羊蹄山ろくをはじめとした後志地域西部から札幌市や小樽市の高次医療施設への緊急搬送経路として利用されており、地域住民にとって重要な移動経路の一つとなっています。

平成26年4月に一般国道5号共和町ワイス地区で雪崩が発生したことから雪崩対策を実施しており、斜面からずり落ちる雪を受け止める雪崩予防柵の設置が完了しました。これにより、雪崩等の防雪対策が進捗し安全・安心な道路交通の確保に寄与するものです。

## 【位置図】



対策前（雪崩発生 平成26年4月2日）



対策後

